

令和7年度 学校説明会 質疑応答

7月12日(土)に行われた学校説明会での質疑応答と、アンケートの質問への回答です。
本ホームページ内の「4 よくある質問 (FAQ)」もご覧ください。

<学校説明会での質疑応答>

Q1 時代の変化、インターネットやAIといった情報化社会への対応について、学校としての考え方を教えてください。(保護者)

A1 AIの活用については、今後教員が研修を行ったうえで、授業の中で利活用していく予定です。(教頭)

Q2 高志中学校の部活動はなくなるのですか。(児童)

A2 本校は福井県内各地から生徒が通学しています。そのため、地域の学校のように部活動の地域移行は難しく、現時点では部活動を従来の形で継続していく予定です。(教頭)

Q3 勉強でつまずいたときはどうしていますか。(児童)

A3 授業の前後に、先生にどんどん質問しています。友人に聞くこともあります。(生徒)

Q4 毎日の宿題はどれくらいですか。また、何時間くらいかかっていますか。(児童)

A4 1日1ページの1Pノートという英語の課題と、他の教科の課題や週末課題があります。平日は1～2時間かければ完了します。(生徒)

Q5 入部する人が多いのはどの部活動ですか。(児童)

A5 学年にもよりますが、硬式テニス部、弓道部、サイエンス部が多いと思います。(生徒)

Q6 学習についていけないときの、精神面のサポート方法を教えてください。(保護者)

A6 中高別の相談室があり、2名の職員が常駐しています。生徒や保護者がスクールカウンセラーと面談をすることもできます。日常的にはクラス担任がケアを行います。(教頭)

Q7 高校生と活動する部活動はどれくらいありますか。(児童)

A7 吹奏楽部、弦楽部、弓道部などがあります。活動場所を共有している部が多いので、日常的に高校生と関わる場面が多いです。(生徒)

Q 8 入試前にはどれくらい勉強しましたか。(児童)

A 8 平均して1日6時間くらいです。(生徒)

少ない日で1日2時間くらいです。(生徒)

Q 9 部活動以外で高校生と交流する機会がありますか。(児童)

A 9 高校生とは日常的に関わります。特別な機会としては学校祭やその実行委員会です。
(生徒)

Q10 面接を受けるときにどんなことに気をつけましたか。(児童)

A10 積極的に手を挙げることを意識しました。(生徒)

Q11 昨年度の受験者数と合格者数はどれくらいでしたか。(保護者)

A11 受験者数241名、合格者数90名でした。(高校教育課)

Q12 県外出身者の受験者数はどれくらいでしたか。(保護者)

A12 出願条件として福井県内在住である必要があります。詳細についてはお答えすることができません。(校長)

Q13 学習についていけないとき、どのようなサポートがありますか。(保護者)

A13 本校では定期考査を年5回行っています。考査前にはエンカレッジ講座を行い、苦手教科の学習指導を行っています。夏休み期間にもエンカレッジ講座を実施しています。その他、個別に指導も行います。(教頭)

Q14 人間関係に関して、どのようなサポートを行っていますか。(保護者)

A14 いじめに対しては、絶対に許さないという姿勢で臨んでいます。毎月アンケートを行い、いじめ等の早期発見に努めています。(教頭)

Q15 出願するために、小学校からの推薦は必要ですか。(保護者)

A15 推薦は必要ありません。小学校には、調査書の発行を依頼していただくことになります。(高校教育課)

Q16 部活動の兼部は可能ですか。また、部活動と習い事をすることは可能ですか。
(保護者)

A16 部活動の兼部はできないことになっています。部活動とさまざまな課外活動を両立することを妨げることはありません。(教頭)

Q17 生徒会がありますか。プール学習はありますか。(児童)

A17 生徒会があります。中学1年生でも執行部に入ることができます。プール学習は、実技はありませんが、座学があります。(生徒)

Q18 数学や理科の先行学習は、文系を選択する生徒にとってつらくないのですか。
(保護者)

A18 中学校の履修内容や基礎となる科目を早期に終わらせることは、中高6年間を見据えて考えると、文系の生徒にとっても復習する時間が確保され、大きなメリットになります。(教頭)

Q19 登下校の手段について、どのようなルールがありますか。(保護者)

A19 新幹線での通学を含めて制限はありませんが、自転車通学については、自宅から学校までの直線距離がおおよそ3km以内でヘルメット着用などの規定があります。(教頭)

Q20 学校が終わった後は、どんなスケジュールですか。(児童)

A20 中学1・2年生は、月水金が15時30分、火木が16時30分に学校が終わります。その後部活動に参加する場合は18時完全下校です。その後に習い事に行く人もいます。(生徒)

Q21 部活動と勉強を両立させるために、どのように時間を確保していますか。(保護者)

A21 勉強については、休日などにまとまった時間をつくるようにしています。(生徒)

<アンケートの質問と回答>

Q1 一番遠くて、どこから通学されていますか。市外から通学されている場合、住まいはどうされていますか。

A1 奥越や嶺南から通学している生徒がいます。自宅から通学している生徒がほとんどです。

Q2 電車通学の割合はどのくらいですか。福井駅からはどのように通学されていますか。

A2 およそ40%の生徒が電車(JR、ハピライン、えちぜん鉄道、福鉄)を利用しています。福井駅からは徒歩のみで、自転車の使用は認めていません。

Q 3 海外研修など金銭的な負担は6年間でどれくらいですか。給食費は実際にいくらぐらいでしょうか。

A 3 県立の中学校なので、授業料は無償ですが、県内外や海外での研修費用として、毎月1万5千円から1万8千円を積立金として集めさせていただいています。物価や為替によりこの金額は変動することがあります。給食費は、1年間に7千円を11か月集めさせていただいています。その他テキスト代等の費用とあわせて、毎月の集金額は3万円前後になります。

高校では授業料や研修旅行積立金などをあわせて各月2万円から3万円程度集金しています。授業料の無償化等により金額は変わることがあります。また、研修旅行は選択型ですので、行き先により金額が異なります。

Q 4 東京研修ではディズニーランドへは行きますか。お楽しみもあるとうれしいと思っています。また、海外研修の行き先はシンガポールと決まっていますか。

A 4 東京研修については、研修の内容や予約状況を考慮して、より充実した研修となるよう行き先を決定します。シンガポール研修については次の通りです。本校は英語力の育成を重視しており、海外研修はその実践の場です。英語が公用語で、多文化共生社会を体験できるシンガポールは、治安や衛生面でも安心でき、中学生にとって最適と考えています。また、これまで継続してきたシンガポール国立大学附属数理学校との交流も重要な学びの機会となっており、本校の教育目的に最も適した研修地であると判断しています。

Q 5 小学校で合理的配慮を申し出て対応していただいています。個別支援シートの引き継ぎや配慮の継続は可能でしょうか。12月の入学者選抜試験で試験時間の延長を申し出る場合は、申告期限がありますか。

A 5 個別の支援計画については、学校生活での状況や本人や保護者の要望により引き継ぎや継続、作成を行います。入学者選抜での配慮申請については、募集要項をご確認いただき、不明な点があれば高校教育課にお問い合わせください。

なお、本校には特別支援クラスはなく、通級による指導も行っていないです。

Q 6 中学受験の倍率は近年だとどれくらいですか。

A 6 近年は3倍前後で推移しています。

Q 7 部活動は全員入っていますか。

A 7 部活動は強制ではありませんが、多くの生徒が加入しています。部活動に加入せず、クラブチームに所属して活躍している生徒もいます。

Q 8 朝早めに登校し勉強したいのですが、学校には何時から入ることができますか。図書室の利用時間は何時まででしょうか。自習室は何時から何時まで利用できますか。

A 8 生徒玄関は平日 7 時 30 分頃に解錠されます。図書館は 8 時から 17 時 30 分、自習室は 18 時 30 分まで利用可能ですが、中学生の完全下校時間は 18 時です。

Q 9 高校進学後に内進生と高入生では授業が別とお聞きしましたが、どの時期まで別になるのでしょうか。

A 9 先行履修をしている数学や理科と、英語のいくつかの科目は別講座の授業を受けていますが、その他の科目については入学時から同じ講座の授業を受けています。別講座の授業を受ける期間は科目により異なります。

Q10 英語の授業は外国人の先生ですが、英語が苦手でもついていけますか。

A10 外国人講師のみによる授業は週に 1 時間で、その他の 4 時間は日本人教師による（または外国人講師と合同で行う）授業です。苦手な人には丁寧に指導します。また、苦手意識があったけれど入学してから克服した生徒もたくさんいます。

Q11 クラス替えはありますか。頻度はどれくらいでしょうか。

A11 現在、毎年クラス替えを行っています。

Q12 スマートフォンを持たせなくてもやっていけますか。

A12 本校は、スマートフォンの持ち込みは原則禁止です。通学において保護者との連絡にどうしても必要な場合に限り、届け出て許可を得たのち使用できます。毎朝登校後に貴重品として担任に預けることになっていますので、学校生活で使用することはありません。病気や怪我等の連絡は電話で、学校からの一斉の連絡や案内はメールで保護者宛にお知らせします。

Q13 交通機関が止まった場合、リモートで授業を受けられますか。

A13 多くの公共交通機関が運休となった場合は、臨時休校などの措置をとる可能性があります。一部の交通機関が止まった場合は、まず安全を優先した行動をとり、その上で授業を受けることができる状況であれば学校に相談してください。

Q14 合格後、入学までに必要な能力にはどのようなものがありますか。（英検 3 級など）

A14 特に必要な資格はありません。課題が出されますのでしっかり取り組んでください。

Q15 貴校は非常に特色ある学校だと感じています。教育方針や、変動する世の中における学校としての指針も教えてください。

A15 本校ホームページや、学校説明会で配付した学校案内（ホームページにも掲載）をご覧ください。